

【基本方針1】 区民生活を支える多様な地域産業の持続性の確保に向けた基盤強化を図る

No.	背景・課題	目指す姿（インパクト）	目指す姿の実現に向けた対応の方向性 -「目指す姿」の実現に向けた考え方、方向性、視点（戦略）-	取組・提供方法（戦術）	具体的な実施方法（例）	目指す姿への寄与 （※なぜ実施するか）	
1	<p>「地域経済循環」 生産増減率は微増。 民間消費は地域外へ流出傾向。</p> <p>「既存産業の状況」 区内主要産業の事業所数・付加価値・商業拠点年間商品販売額等が減少傾向。 自宅周辺商店街の利用率低下。</p> <p>「事業者の抱える課題」 営業・販路開拓や人材育成等に課題感。 DXやIT、SDGs等への対応は遅れ気味。 仕入単価の上昇。 人件費含めた経費の増加。 従業員の確保難。</p> <p>「倒産件数の増加」 東京都内の起業倒産件数が増加傾向。不況型倒産が約9割。</p> <p>「雇用力」 飲食業、医療業、飲食品小売業、社会保険・社会福祉・介護事業などの雇用力が高い。</p>	地域の事業者が安心して継続的に事業を営むことができる世田谷区	セーフティネットの充実	融資あっせん制度の拡充	・利子補給率の向上 ・限度額の拡充 ・要件の緩和	継続的な事業経営に向けた環境整備	
				経営相談等窓口の拡充	・相談窓口のキャパシティの拡大 ・個別分野に精通した専門家の配置・拡充 ・実務に即した相談専門家の配置・拡充		
			事業者の生産性向上の取組を後押し	設備投資の促進	・設備投資の導入を後押しする支援の検討 ・IT等ツールの導入支援	事業者の成長の後押し	
				販路開発・拡大の取組の後押し	・見本市等への出展支援 ・広報強化の取組等への支援		
				新技術、ITツール等の活用促進	・気軽に実務専門家から助言を得られる相談窓口の設置 ・実務専門家による伴走支援 ・専門家との間でのネットワークの構築 ・事業者と専門家の中間橋渡しをするコーディネーターの設置 ・産学官連携ネットワーク（世田谷プラットフォーム）の活用 ・産学官連携の拠点を整備		
				新商品開発等の取組の後押し	・実務専門家等による伴走型での助言や支援 ・大学等研究機関への相談の橋渡し		
				従業員等のスキル向上（リスクリング等）の後押し	・リスクリングの場の構築 ・IT等のリスクリング講座の受講支援 ・リスクリング機会を提供する事業者への補助		
				事業者間の協業・連携を促進する機会・場の構築	・事業者ネットワークの構築 ・課題とスキルのある事業者のマッチング ・異業種交流の場の構築 ・ピッチイベント等の実施		
				安定的な事業経営に必要な体制の整備を後押し	従業員の確保支援		・求人事業者と求職者のマッチング ・求人事業者と多様な背景を持つ求職者とのマッチング ・求人事業者の情報発信強化支援
					雇用に関する相談の場の充実	・雇用相談窓口のキャパシティの増強 ・多様な相談に対応できる専門家の配置	
					経営課題や取組を共有する場や機会の構築	・事業者間の情報共有ネットワークの構築 ・事業者の経営課題等に関する事例等の共有	
				地域における事業者と消費者の相互理解の増進	事業者の顔の見える機会の増加	・イベント等でのPR出展等の機会の増加 ・広報誌等を通じたPR機会の創出 ・消費者と事業者が相互に思いを理解できるような環境・仕組の構築	地域での認知度の向上
				地域での受発注が促進される仕組みの推進	事業者の顔の見える機会の増加	・地域の企業におけるネットワーキングの推進 ・公共工事等における地域企業への受発注促進	販路の拡大・安定 地域内でのネットワーク構築
				必要な情報への円滑なアクセス環境の向上	支援策等情報への接点の増加	・プッシュ型の行政情報発信の実施 ・支援策情報等の集約の場の設定 ・広報誌等による情報発信	経営の基盤強化 生産性の向上
					ビッグデータ等へのアクセス環境の構築	・事業経営に貢献する行政保有データの公開環境の構築	
				災害時・復旧時等の強靭かつしなやかな対応に繋がる環境の充実	事業継続計画（BCP）の普及	・BCP策定支援セミナーによる啓発 ・BCP実現に資する設備投資の支援	緊急時の柔軟性向上 経営の継続
					支援物資供給や災害復旧等の体制の構築	・産業団体や事業者との災害時対応ネットワークの構築	
2	区民生活を支える産業が引き継がれていく世田谷区	事業者の事業運営・継続に向けた体制構築環境の充実	従業員の確保支援	・求人事業者と求職者のマッチング ・求人事業者と多様な背景を持つ求職者とのマッチング ・求人事業者の一貫性の向上	人材確保や経営課題の解決 地域でのネットワーク構築		
				雇用に関する相談の充実		・雇用相談窓口のキャパシティの増強 ・多様な相談に対応できる専門家の配置	
				事業者間の協業・連携を推進する機会・場の構築		・事業者ネットワークの構築 ・課題とスキルのある事業者のマッチング ・ピッチイベント等の実施	
		円滑な事業承継に向けた顔の見える環境の構築	事業承継時の知識やノウハウ等の発信・啓発	・相談窓口の設置・充実 ・関連制度の理解促進（セミナー等の開催）	事業承継の円滑化 人材確保		
			企業の価値や情報が共有されるプラットフォーム（ネットワーク）の構築	・ローカル版事業承継ネットワークの構築 ・事業承継データバンクの構築			
			後継者候補（担い手）の育成、呼び込む仕組みの構築	・後継者を求める区内事業者のPR・情報発信強化 ・ボランティアやインターン等の体験や知る機会の増大			
		影響を最小限に抑えた円滑な廃業に向けての支援促進	廃業時の知識やノウハウ等の発信・啓発	・相談窓口の設置・充実 ・関連制度の理解促進（セミナー等の開催） ・好事例の発信	安心した事業経営、リスク低減 廃業後の再チャレンジ		
			専門家（弁護士・税理士、金融機関等）による手続きの支援	・手続き等を支援する専門家の紹介、マッチング支援 ・廃業にかかる手数料等補助			
			廃業後の再チャレンジに向けた支援	※後掲			
		公共的役割を担う産業団体組織の活性化	公共的役割に関する活動の円滑化	・公共的役割に関する活動支援 ・取組の情報発信の強化	地域の活力の継承 地域の活性化		
			組織力の強化	・組織への加入促進を促す活動への支援			
		地域を牽引する若手リーダーの育成	若手リーダーの掘り起こし・育成	・地域の課題や状況等に関する知識習得等の機会の充実 ・情報共有等のネットワークの構築	地域や団体活動の継続 地域の活性化		
		産業を取り巻く立地環境の維持保全	準工業地域における事業に関する周辺住民の理解促進	・住工共生まちづくりに向けた理解促進ワークショップ ・ものづくり事業者巡り等による認知度向上 ・ものづくり事業者等のPR促進 ・立地継続に向けた事業所施設整備の補助	産業に必要な土地や地域の継承		
農地や緑地の保全維持	・農業体験等の機会と場の充実（ふれあい農園等） ・世田谷産農産物（せたがやそだち）の認知度向上、PR						

No.	背景・課題	目指す姿（インパクト）	目指す姿の実現に向けた対応の方向性 「目指す姿」の実現に向けた考え方、方向性、視点（戦略）	取組・提供方法（戦術）	具体的な実施方法（例）	目指す姿への寄与 （なぜ実施するか）
3	<p>「地域経済循環」 生産増減率は微増。 民間消費は地域外へ流出傾向。</p> <p>「既存産業の状況」 区内主要産業の事業所数・付加価値・商業拠点年間商品販売額等が減少傾向。 自宅周辺商店街の利用率低下。</p>	<p>企業・事業者が定着し成長する世田谷区</p>	ハード面におけるビジネス環境の向上	オフィスの確保に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースやシェアオフィス等の整備、利用促進 ・地元不動産業と連携した活用可能な空き店舗物件の掘り起こし、共有 ・空き店舗の利用整備に向けた補助 ・空き家の活用のための体制整備 ・起業創業者に対する初期の家賃補助 	定着するための立地環境の整備
			ソフト面におけるビジネス環境の向上	各施策の総合的な底上げ、充実	—	ビジネスのしやすさの向上
4	<p>「事業者の抱える課題」 営業・販路開拓や人材育成等に課題感。 DXやIT、SDGs等への対応は遅れ気味。 仕入単価の上昇。 人件費含めた経費の増加。 従業員の確保難。</p> <p>「倒産件数の増加」 東京都内の起業倒産件数が増加傾向。不況型倒産が約9割。</p> <p>「雇用力」 飲食業、医療業、飲食料点小売業、社会保険・社会福祉・介護事業などの雇用力が高い。</p>	<p>意欲や思いのある人・事業者が積極的にチャレンジできる世田谷区</p>	新たなチャレンジを後押しする環境や手段の充実	<p>実務専門家による伴走型での助言と支援の実施</p> <p>事業を実証的に試行できる場の構築</p> <p>事業者間の交流の場・機会の構築</p> <p>区民がチャレンジャーを応援する仕組みの構築</p> <p>再チャレンジャーの雇用促進</p> <p>販路拡大に向けたPR等の支援の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携型ハンズオン支援事業の拡充 ・相談窓口での実務専門家への相談機会の構築、拡充 ・トライアル販売スペースの構築 ・テストマーケティングの場の構築 ・イベント等における出店機会の拡充 ・異業種交流の機会の設置 ・ピッチイベントの開催 ・区民が自身のスキルを活かしてチャレンジャーを支援できる環境の構築 ・区民がチャレンジャーに出資するファンド（寄付等）の検討 ・広報誌等を通じた情報発信による認知度向上支援 ・再チャレンジャーと再チャレンジャーの採用を望む事業者のマッチング支援 ・見本市等への出展補助 ・広報活動等の補助 	前向きなチャレンジを後押し
			新たな価値をもたらす多様な専門人材産業支援業（プロフェッショナル）を活用した事業者支援体制の充実	<p>地域の産業支援業（プロフェッショナル）の活用の後押し</p> <p>フリーランス等外部人材の活用後押し支援</p> <p>中間支援組織の機能強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業支援サービスの利用促進支援 ・地域の産業支援業（プロフェッショナル）のDBの構築等顔の見える化 ・産業支援業へのインセンティブ付与による集積 ・産業支援業とのマッチングや接点の構築 ・産業支援サービスの利用促進支援 ・区内における産業支援業のDB等の構築 ・産業支援業の集積促進 ・産業支援業とのマッチングや接点の構築 ・中間支援組織の機能強化 ・中間支援を行う事業者の支援 	チャレンジする人の裾野の広がり 生産性の向上
			起業・創業者を応援する仕組みの構築・充実	<p>起業創業に必要な知識の普及啓発</p> <p>資金調達や手続き等に関する相談の場の充実</p> <p>思いを形にする行動を後押し</p> <p>区民が応援する仕組みの構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の更なる充実 ・創業支援セミナーの更なる充実 ・創業支援セミナー等への気軽なアクセス環境構築（オンライン視聴等） ・実務に通じた相談体制の充実（相談員の確保等） ・支援機関間のネットワークの拡充 ・相談窓口の周知広報強化 ・専門家による伴走型でのアドバイス支援の充実 ・アクセラレーターPGの提供 ・ピッチイベント等の開催 ・専門知識等を得るセミナー等の開催 ・思いを一にする仲間との交流の場や機会の提供 ・区民が投資や資金提供できる仕組みを構築 ・試行等に関する区民モニターの仕組みの構築 ・区民が自身のスキルを活かして挑戦する起業・創業者を支援できる環境の構築 	積極的なチャレンジの後押し

【基本的方針2】誰もが自己の個性及び能力を発揮することができる働きやすい環境を整備し、起業の促進及び多様な働き方の実現を図る

No	背景・課題	目指す姿（インパクト）	目指す姿の実現に向けた対応の方向性 「目指す姿」の実現に向けた考え方、方向性、視点（戦略）	取組・提供方法（戦術）	具体的な実施方法（例）	目指す姿への寄与 （※なぜ実施するか）		
1	<p>「多様な働き方の実現」 「働く上で重視する条件」として、勤務場所は重要。 兼業・副業の意向や必要性は一定程度認められる状況。</p> <p>「開業率、起業意向」 区の開業率は11.7%。 起業意向は30代が最も高い。</p> <p>「雇用力」 飲食業、医療業、飲食料 品小売業、社会保険・社会福祉・介護事業などの雇用力が高い。</p>	ライフスタイル等に応じた多様な働き方が選択できる世田谷区	持続可能な働き方(働き方のSX化)を自ら選択できる環境の整備	職業紹介機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・三茶おしごとカフェ等職業紹介機能の強化 ・マッチング機能の強化 ・求人情報の集約化 	多様な働き方の選択肢の増加、選択肢との出会い		
				相談窓口の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング相談の強化、拡充 ・就労支援セミナーの充実 ・キャリアに関する相談対応 			
				多様な働き方に関する事業者の理解の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な働き方に関する情報の収集と発信強化 ・イベント等での働き方に関する理解促進の場の構築 ・多様な就業機会を作る事業者に対するインセンティブ付与 			
				どこでも働くことができ創造性が発揮される環境の整備	働く場所や空間の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・託児可能なワークスペース、シェアオフィスの施設整備 ・企業と連携したワークスペース等の活用促進 ・テレワーク機器の導入支援 	働く環境の改善・向上	
					会議等スペースの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・商談や会議、打合せが可能な空間の施設整備 ・企業と連携した会議スペースの活用促進 		
					マルチワーク（副業・兼業等含む）が選択できる環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> 兼業・副業を推進する事業者の側面支援 ・制度等に関する相談可能な体制の構築 ・好事例の共有普及 スキルや時間を提供したい人のマッチングの場の構築 ・スキル等を提供したい人材バンクの構築 ・情報交換等できるプラットフォームの構築 個人ごとの役割を見つけることができる場の構築 ・多様な層によるプラットフォームの構築 ・NPO等組織と役割を求める区民の交流の場の構築 		多様な働き方の選択肢の増加、選択肢との出会い
				日常の中で子どもと仕事が出会う機会の醸成	工業や農業分野をはじめとする産業分野と教育分野の交流機会の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもによる事業所訪問機会等の創出 ・出前授業を通じた子どもと産業の接点創出 ・ものづくりや農業等体験機会の創出・増加 	多様な働き方の選択肢の増加	
					子どもと親が同空間で働くことができる場の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・託児可能なワークスペース、シェアオフィスの施設整備 ・企業と連携したワークスペース等の活用促進 		
					子どもフレンドリーな企業の活動を後押し	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ受け入れ企業の支援、集約 ・多様な職業人と子どもが日常的に接点を持つことができる街の拠点の整備 ・子どもの職業選択に貢献する企業の周知・広報支援 ・子どもの職業体験イベントの開催 		
				2	心身ともに健康に働くことができる世田谷区	事業者の健康経営を後押し	健康経営に関する意識の向上や普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・健康経営に関する普及啓発の実施 ・健康経営企業の好事例の周知広報
勤労者福祉サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・区内中小・小規模事業者が加入できる勤労者福祉サービスのメニューの充実 ・勤労者福祉サービスの周知・広報の強化 							
相談窓口機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス、ハラスメント防止等に対応する相談機能の向上 							
ワークライフバランス向上を後押し	相談窓口機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス、ハラスメント防止等に対応する相談機能の向上 	働く環境の改善					
	地域における活躍の場の認知度向上や創出	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な活動を行う区民の情報交換の場や機会の構築 ・多様な活動に関する情報が集約された場や施設の構築 ・多様な地域活動を後押しする人と人のマッチング促進 						
	生きがいや社会での役割に出会う場や機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な活動に関する情報が集約された場や施設の構築 ・多様な地域活動を後押しする人と人のマッチング促進 ・「役割」への従事が別の形態で評価される仕組みの構築 						
ダイバーシティ経営を後押し	ダイバーシティ経営に関する意識の向上や普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ経営に関する普及啓発の実施 ・ダイバーシティ経営企業の好事例の周知広報 ・多様な人材を評価する仕組みの構築 	多様性の向上 誰もが公平に働ける環境の整備					
3	アントレプレナーシップ（起業家精神）があふれるが発揮される世田谷区	起業・創業者を応援する仕組みの構築・充実	起業関心層の増加				<ul style="list-style-type: none"> アントレプレナー教育やリテラシー教育の機会の充実 ・アントレプレナー教育を受けることができる場の構築 ・セミナーやイベント等での参加機会の増加 	将来の起業家育成、裾野の拡大
			起業家と若年世代の交流の場や機会の構築				<ul style="list-style-type: none"> ・起業家等と若者や子どもが交流できる施設の構築 ・セミナーやイベント等での交流機会の増加 ・コーディネーターによる場の運営と交流促進 	
			起業アイデアのブラッシュアップ機会の構築				<ul style="list-style-type: none"> ・専門家によるアイデアのブラッシュアップ支援 	
			起業・創業者に必要な知識の普及啓発	起業・創業者に必要な知識の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の更なる充実 ・創業支援セミナーの更なる充実 ・創業支援セミナー等への気軽なアクセス環境構築（オンライン視聴等） 	起業創業に係るリスクの低減 起業創業の増加		
				資金調達や手続き等に関する相談の場の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・実務に通じた相談体制の充実（相談員の確保等） ・支援機関間のネットワークの拡充 ・相談窓口の周知広報強化 			
				思いを形にする行動を後押し	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家による伴走型でのアドバイス支援の充実 ・アクセラレーターPGの提供 ・ピッチイベント等の開催 ・専門知識等を得るセミナー等の開催 ・思いを一にする仲間との交流の場や機会の提供 			
				区民が応援する仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・区民が投資や資金提供できる仕組みを構築 ・試行等に関する区民モニターの仕組みの構築 ・区民が自身のスキルを活かして起業・創業者を支援できる環境の構築 			
				起業経験者の集積を促進	<ul style="list-style-type: none"> 実証や実験ができる空間の提供 ・屋内外の空間を活用した実証や実験空間の提供 ・試行等に関する区民モニターの仕組みの構築 		起業者が集まる土壌の醸成 起業創業の活性化	
			空き店舗等の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗等とのマッチングや情報収集の仕組みの構築 ・空き店舗等活用時の補助 				
			ビッグデータ等へのアクセス環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・事業展開に有効な行政保有データの公開環境の構築 				
起業家と若年世代の交流の場や機会の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・起業家等と若者や子どもが交流できる施設の構築 ・セミナーやイベント等での交流機会の増加 							
地域の関係機関（産業団体や金融機関等）との円滑なアクセス環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係機関等とのネットワークの構築・充実 							

【基本的方針3】地域及び社会の課題解決に向けてソーシャルビジネスの推進を図る

No	背景・課題	目指す姿（インパクト）	目指す姿の実現に向けた対応の方向性 「 目指す姿 」の実現に向けた考え方、方向性、視点（戦略）	取組・提供方法（ 戦術 ）	具体的な実施方法（例）	目指す姿への寄与 （※なぜ実施するか）
1	<ul style="list-style-type: none"> 社会課題は多様化・複雑化。 多様な受け皿で解決を図ることの重要性が増加。 取組主体もNPO主体から民間企業をはじめ多様化。 SDGsに関する積極的姿勢の区内事業者割合は全国平均と比較しても低い。 SDGsに取り組むに際しての社内理解度や取り組みメリットが不明等の回答が上位を占める。 	地域課題や社会課題への関心が高く課題解決に参画しやすい世田谷区	地域課題や社会課題に関心を持つ区民の増加	課題解決の取組に関する情報発信 関心を持つ層による交流機会や場の創出	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決の取組に積極的な事業者の周知・紹介 好事例の横展開、周知広報強化 イベント等を通じた情報発信 気軽に情報交換ができるプラットフォームの構築 	地域課題や社会課題の取組に対する認知度と取組意識の向上
			課題解決に参画できる環境の整備	課題解決の取組へのライトな参画手段の提供 挑戦する事業者等を応援する仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> 提供できるスキルとのマッチングの仕組み構築 区民モニターの仕組み構築 副業やプロボノとして参画できる環境整備、情報提供 区民が投資や資金提供できる仕組みを構築 試行等に関する区民モニターの仕組み構築 区民が自身のスキルを活かして挑戦する事業者等を支援できる環境の構築 	地域課題や社会課題への多様な関わり方の充実
2		地域課題解決の取組が積極的に展開される世田谷区	事業者の取組を促す支援の充実	相談窓口の構築 事業者の顔の見える機会の増加 協業や連携を募る仕組みの提供 区民が取組を応援する仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> 実務に即した専門家による相談対応 支援策の可視化 イベント等でのPR出展等の機会の増加 広報誌等を通じたPR機会の創出 共に取り組む事業者等を募る協業のプラットフォームの構築 地域や行政の課題の見える化 区民が出資するファンド（寄付等）の構築 地域上場の仕組みの検討 ビジネスの実験の場に関心を持つ・応援したい区民が参加できる仕組や場の構築 	事業者が円滑に地域課題解決に取り組める環境の整備
			担い手間の共創を促進	担い手間の協業・連携を促進する機会・場の構築	<ul style="list-style-type: none"> 事業者ネットワークの構築 異業種交流の場の構築 ピッチイベント等の実施 	様々な担い手による多様な視点や手法による地域課題解決のスピード向上

【基本的方針4】地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエンカル消費の推進を図る

No	背景・課題	目指す姿（インパクト）	目指す姿の実現に向けた対応の方向性 「目指す姿」の実現に向けた考え方、方向性、視座 （戦略）	取組・提供方法（戦術）	具体的な実施方法（例）	目指す姿への寄与 （※なぜ実施するか）
1	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済循環における消費の流出 観光宿泊者等、域外からの消費の獲得の低迷 準工業地域や農地の減少 エンカルに関する低い意識 等 	地域経済の活性化や賑わいが生み出される世田谷区	地域内での継続的な消費の喚起・活性化を後押し	せたがやPAYを活用した消費の活性化	<ul style="list-style-type: none"> せたがやPAYによる消費者ポイント還元 せたがやPAYの事業連携による活用促進 	地域における消費の増加
				来街者による区内消費の喚起	<ul style="list-style-type: none"> 来街者誘引と消費喚起を絡めたイベントの開催 	
			域外からの来街者の呼び込み促進	地域の強み・魅力のPR強化	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の発掘強化、PR強化 SNS等を活用した情報発信強化 イベント情報の発信強化 ふるさと納税返礼品の発掘強化、PR強化 	<ul style="list-style-type: none"> 来街のきっかけ作り 地域の魅力の再認識 区外での世田谷の魅力(ブランド)向上
				来街者の受け入れ強化	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内所の案内機能強化 ウォークアブルな観光コース設定や手段の導入 案内標識等の整備 ボランティアを活用した観光ガイドツアー体制やコースの強化 案内冊子や情報の整理・発信 	
			区民の地元愛着の更なる向上	地域の強み・魅力のPR強化	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の発掘強化、PR強化 SNS等を活用した情報発信強化 イベント情報の発信強化 	<ul style="list-style-type: none"> 地元の魅力の再認識 地元での消費の強化・拡大
				世田谷みやげの強化	<ul style="list-style-type: none"> 世田谷みやげの品目増加 世田谷みやげのPR強化 	
			商店街による地域活性化の取組の促進	商店街を中心とする地域活性化の取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> 商店街イベント等の補助 商店街加盟の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ機能の活性化、消費や活力の活性化
				商店街の個店の魅力の掘り起こしとPR強化	<ul style="list-style-type: none"> まちゼミ、まちバル等各種企画の支援 	
				商店街のマネジメント機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 専門家の派遣 関連する知見やノウハウを得る機会の設置 	
			2	産業を取り巻く環境が受け継がれていく世田谷区	商店街の公共的活動の継続的な活性化	商店街による公共的活動を支援
準工業地域を中心とする工業用地の維持・保全	準工業地域における事業に関する周辺住民の理解促進	<ul style="list-style-type: none"> 住工共生まちづくりに向けた理解促進ワークショップ ものづくり事業者巡り等による認知度向上 ものづくり事業者等のPR促進 立地継続に向けた事業所施設整備の補助 			工業に必要な土地や地域の継承	
農地や緑地の保全・維持	生産緑地の賃借制度の運用	<ul style="list-style-type: none"> 生産緑地の賃借制度の運用など農地の保全策の推進 			農業に必要な土地や地域の継承	
3	未来志向の事業活動が積極的に展開される世田谷区	事業者におけるエンカル意識の醸成	エンカルに関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 広報物の作成 知識等を得る機会の設定（セミナー等） 	<ul style="list-style-type: none"> エンカル消費の認知度向上、理解増進 	
		事業者のエンカル実践の後押し	<ul style="list-style-type: none"> エンカルに関する地域等を得る機会の設定（事業者向けセミナー等） エンカル商材を扱う事業者向けポイント付与 エンカル状況を確認できるツールの導入 エンカル消費を行う事業者のPR支援 エンカル消費の実験的取組への支援 エンカル事業者認証制度 世田谷産農産物（せたがやそだち、エコ農作物）の活用促進 農家との連携・協働の促進 			
4	エンカルが消費者の身近に存在する世田谷区	エンカル関心層の増加	エンカル消費の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> エンカル消費に関する知識等を得る機会の設定（セミナー等） エンカル消費に関する広報物の作成 世田谷産農産物（せたがやそだち、エコ農作物）の認知度向上、PR 農業体験等の機会と場の充実（ふれあい農園等） 	エンカル消費の認知度向上、理解増進	
		エンカル消費を実践できる環境の整備	エンカル商品を購入できる機会や場の構築・充実	<ul style="list-style-type: none"> イベント等におけるエンカル商品の販売促進支援 エンカルを実践できる店舗等のPR支援 	エンカル消費を行動に移す環境の整備	
		事業者におけるエンカル意識の醸成	エンカルに関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 広報物の作成 知識等を得る機会の設定（セミナー等） 	<ul style="list-style-type: none"> エンカル消費の認知度向上、理解増進、活性化 	
			事業者のエンカル実践の後押し	<ul style="list-style-type: none"> エンカルに関する地域等を得る機会の設定（事業者向けセミナー等） エンカル商材を扱う事業者向けポイント付与 エンカル状況を確認できるツールの導入 エンカル消費を行う事業者のPR支援 エンカル消費の実験的取組への支援 エンカル事業者認証制度 世田谷産農産物（せたがやそだち、エコ農作物）の活用促進 農家との連携・協働の促進 		
脱炭素等意識の醸成と実践の後押し	意識の向上と醸成促進	<ul style="list-style-type: none"> 事業者向けSDGsセミナーの開催 ゼロウェイストなまちづくり等好事例の周知・広報 脱炭素関連機器等導入の支援 SDGs事業者認証制度 	脱炭素に対する認知度向上と理解増進、行動の後押し			
5	産業分野からウェルビーイングに貢献する世田谷区	街の自分ごと化を促す環境の醸成	工業や農業分野をはじめとする産業分野と教育分野の交流や連携の促進	<ul style="list-style-type: none"> 子どもによる事業所訪問機会の創出・増加支援 出前授業等を通じた子どもと産業分野の接点増加 ものづくりや農業等体験機会の創出・増加 	<ul style="list-style-type: none"> 地元への愛着増進、関係性の構築 地域の活力の増加 地域内での交流、ネットワーク構築 	
		スポーツ、自然、文化等コンテンツを通じたつながりの醸成	<ul style="list-style-type: none"> 「ごちゃ混ぜ」を作る街なか拠点やリビングラボの設置 コンテンツを応援する資金提供（ファンド等）の仕組みの構築 			
		区内産業が有するリソースの横断的活用	各産業の価値を取り出し連結させる取組を促進	<ul style="list-style-type: none"> 産業コーディネーターの育成 	産業間の積極的な連携促進 新たな価値の創出	